

緑 教育内容（ソフト・ハード） 黒 学校統合・大集団を望む 赤 学校現状維持・小集団を望む 青 その他の意見

会場	参加者	意見交換会の主な意見	アンケート	アンケートの主な意見
しらさぎ保育園（9/18）	8 人	・子どもが大人になる将来、一人ひとりの社会的役割が大きくなるため、学校では生きがいを見つけられる場となって欲しい。 ・上山に残りたい、戻りたいと思える郷土愛の教育が重要 ・英語教育は、実践・アウトプットの場を設けて欲しい。 ・親も巻き込んで教育していくように進めてほしい。 ・小規模校ではなく、大規模校の方が教育環境として良い。 ・子の人数、築年数から、新たな小・中学校の建設が必要。予算的な面も含めて市で検討して欲しい。 ・教育 DX、複式学級解消、老朽化対策、教員確保のためには、現校舎ではなく高畠中学校のように統合した方が良い。 ・統合後は、市民に開かれた学校にするため、様々なアイディアを取り入れチャレンジして欲しい。 ・統合の際は、通学方法（スクールバス等）を考えて欲しい。	3 件	・児童生徒、保護者、教員、行政の担当部署、みんなが過度な負担のない運営がなされている学校が良いと思う。 ・安全安心に学校生活を送られる運営を第一にお願いする。 ・どんな子も安心して、楽しく通えることが大前提として、大切だと思う。 ・学びの多様化学校や通級開設など、良い意味でチャレンジしてくださっていることを感じる。これからも、良いところは守りつつ、未来に向けて、積極的なチャレンジをしてくださると嬉しい。 ・お金の面で、保護者負担（給食費、PTA 会費等）が軽減されればありがたいが、その無償化が数年経てば当たり前になってしまい、一過性の魅力で終わってしまう気がする。
みなみ保育園（9/19）	11 人	・英語嫌いを早い段階でつくらない楽しい教育をお願いする。 ・地域・市民参加型の教育（上小応援団等）はとても良いこと。学校はもっと市民参加・協力を求めて欲しい。 ・子どもには、人数の多い賑やかなクラスで学習して欲しい。 ・全部の学校を建て替えるのは難しいので小中共に 1 つにまとめた方が子どもにも、市の財政的にも良い。 ・学校は、まとめて新設した方が新しい繋がりができるし、同級生の多さは、子ども達の強みや郷土愛の育成に繋がる。 ・子どもの将来を考えれば、学校の統廃合は避けられない。市全体を 1 つの地域と考え、統合した小・中学校と地域が協力していく必要があり、居場所づくりもお願いしたい。 ・学校と地域の関わりは、学校の所在地域だけでなく、統合後の地域も含め関わる機会を設けて欲しい。 ・中学生の部活動について、部活を選べない、集団で活動できないのは、かわいそうなので学校を統合して欲しい。 ・学校を新築する場合、どのくらい財源をだせるのか。市民との共創空間を考えた場合、PFI のように民間企業が参画する方式も考える必要があると思う。 中川小学校について ・早急に上山小学校と統合して欲しい。北中学校進学時に、人数	8 件	・英語教育は英語嫌いを作らないよう細心の注意を払って、是非とも進めてほしい。 ・学力はもちろん、子どもたちの笑顔が大切。 ・勉強や様々な活動を通し、将来に向けた選択肢を幅広く子ども達に示す事ができる学校であってほしい。 ・ICT や地域との連携活動について子育て世帯以外にも幅広く情報提供して欲しい。 ・子どもたちが、地域の一員として感じられる地域に根ざした学校が魅力ある学校だと思います。 ・勉強だけでなく世代間交流ができる学校施設。セキュリティ対策は必要だが、現役を引退した世代を再雇用し経験と力を有効に使えば、様々なことが出来ると思う。 ・学校同士の交流を増やして欲しい。 ・南小学校の縦割り活動や総合学習は素敵な取組も多々あり、地域も巻き込んだ形は、先生方のご苦勞もあるかと思いますが、ぜひ続けていただきたい。 ・将来の投資的に、英語教育よりも生徒個々のデジタル活用能力育成に力を入れていくと良いと思う。 ・先生たちが働きやすい環境であることが、生徒にとっても良い環境になると思います。現場の先生たちもワクワクするような、理想論ではなく実現可能な範囲のみらいの学校づ

会議当日は資料 2 ①総括で説明します。
本資料（一覧）の説明は割愛しますので、事前に内容確認をお願いします。

		のギャップに圧倒され周囲や社会に負けてしまう。 ・複式学級で人数の少ないところに入れるのは正直大変不安。 ・1クラス10人未満では、コミュニケーション能力が低くならないか、集団生活の経験不足が心配。人数が増える見込みもなく小学1年生から複式学級もあり得る。とても不安だ。 ・路線バスもなく学区も広いので、放課後、長期休暇中に友人と遊ぶためには、放課後児童クラブに入るしかない。 ・小学校に進学したのに、保育園年長児より小さな10人未満の集団では、社会性の育成の面で大変厳しい。「少人数の良さ」だけでは、どうしようもない現状。少人数だからきめ細やかで取りこぼしがないわけではない。 ・学区外通学の許可基準の見直しや、学校選択制を導入できないならば、早急に統合するなど対策をして欲しい。		くりが進むことを期待します。 ・上山市には、小学校・中学校ともに1つで良いと思う。 ・学級数の多い学校にしてほしい。 ・複式学級は社会を生きるうえで、デメリットが多いと感じる。馴れ合いではない切磋琢磨できる環境は大事。勉強も部活も。中学は1つに統一していくのがいいと感じた。 ・上山市の現状と将来予測を直接聞く事はなかったので良い機会で、危機感を持つ内容であり、我が事として考えなければならない課題だと思った。 ・子どもの社会性を高めるためには、子どもを集める事も大事だけど、地域に学校が根ざしていない場所も出てきてしまう事が課題だなと感じました。 ・人口減少・少子化の中、学校の未来を考える＝上山の地域づくりを考える事だと思うので、コミュニティデザインの有識者の意見も聴くべきだと思いました。
認定こども園 上山幼稚園・アイキッズ (9/25)	9人	・障がいのある子どもを含めたインクルーシブ教育を推進して欲しい。 ・部活動の友人は強い友情が芽生え子どもに影響が大きい。 ・学校の老朽化、少子化など問題は切迫している。新学校の建設など早急に方針を決めていかなければならない。 ・小学校に進学したのに、保育園の頃より友人の数が減り、1学年1クラス10人未満では集団生活に適応できなくなり、子どもがかわいそう。 ・人が上山市を離れない対策をしたうえで小中1校が良い。人口減少が進んでいるが、「この小中学校で学ばせたい」と思えるような魅力ある新たな学校で人を呼び寄せて欲しい。 ・学校統合が進まず、1クラス10人以下となったら小規模な集団が良いと言っていない。市の考えをはっきりと示した方が保護者として議論が早く進み、ありがたい。 ・学校現場を担う先生方の意見も聞きながら進めて欲しい。 ・少ない集団で学校生活をしている子ども達にアンケートで意見を聞く機会はあるだろうか。	2件	・子ども達にとって、毎日わくわくするような学校が一番。そのために、①興味がわくような学習内容・学習方法であること、②夢中になれる行事やクラブ活動があること、③いじめがないこと、の3つが大切だと考える。 ・時代の変化に追従していくため、現状に満足せずに、失敗を恐れずに試行錯誤していくような教育であって欲しい。 ・子ども同士のトラブルやいじめの対応は厳しく対応して欲しい。 ・多様な価値観が認められる時代なので、子どもたちの意見も大切にしたい。
子供の城保育園 (9/30)	7人	・学校を統合し複式学級を解消した方が子どもに良いと思う。 ・学習環境、先生方の指導は大変良いが、学校、学年、学級の規模が小さい。部活動はもっと選択肢があった方が良い。 ・新たな学校施設に関し、市民との共創スペースは防犯面での対策が必要。 ・クラスの人数は関係ないと思う。経験上、人数が少なくても様々な経験をすることで魅力ある活動はできると思う。	1件	・将来、学校の数が少なくなるのは否めないが、各学校が平等に教育を受けられる環境が必要。児童生徒が少ないから出来ないということは無くしてほしい。 ・スクールバス等、安全・安心に学校に通えることが大切。 ・少人数だからできる行事、生徒の力だけで他の学校では出来ない事をする事が主体性や協創性が育むと思う。

		・上山市みはらしの丘地区については、市民として上山市内の小学校に入りたい。学区選択制を考えて欲しい。		・今以上に地域交流や異国交流を深め、他地域の生徒を積極的に受け入れることで多様性が育まれると思う。（学校選択制の採用） ・説明会参加者が少ないのは、現状を問題視している保護者（若者）が少ないという事。そこが一番の問題点で、まず、個人が子ども達の置かれている現状と課題を明確に理解し、これからどうしていけば良いのかを考える事が、より良い教育を受けることができる第一歩なのだと思う。 ・少子化問題の解決は難しい。無いものねだりより今あるものを大切にしたい。
認定こども園 かしのき幼稚園お日さま (10/16)	15 人	・部活動はたくさんの仲間ができる大切な場。競技種類や人数の確保など対策を考えて欲しい。 ・子どもが小学生になったとき 1 学年で 9 0 人には、衝撃を受けた。子どもの将来を考えれば、学校でたくさんの友人・大人と出会わせたいし、そのような環境にして欲しい。 ・1 学年 1 クラスではクラス替えも出来ず、人間関係が固定化され、生じた問題も卒業するまで続いていくのは大変。 ・中学校の教科担任を確保できるか心配。10 年後の対応では遅く、今すぐ統合など対応を検討するべき。 ・老朽化対策にかけられるお金には限りがある。働き手である生産年齢人口が減少するならばなおさらで、手戻り感のないように計画的に学校の統廃合を考える必要がある。 ・小規模校で人数が少ないからという理由で、子どもの希望が叶えられない。出来ないというリスクを小さくするために学校を一つに統合するのは賛成だが、通学手段は検討して欲しい。	3 件	・上山の学校でしか学べない特別な授業があるとか、学習環境が良いなど、何かに特化して他のまちにはない魅力が必要。特にスポーツ分野は、県外の強豪校への入学を考える保護者もいるので、子どもが減少する中、地元の子どもたちをとどめておく、他のまちからきてもらうことも大事だと思う。 ・子ども達が様々な経験（学習や人間関係、地域とのつながりなど）を通して、人間として成長できる場であることが子ども達にとって魅力的な学校だと思う。 ・様々な困難があるなかで、大変我儘な意見で申し訳ありません。学習も対人関係も運動も子ども達にとってよりよい環境の整備をしていただけたら幸いです。上山市の一人の保護者として、やはり将来的な統合は地域の持続可能性を考えたときに必要であると感じました。 ・自治体の実態が違うので一概には言えませんが、人口が上山市よりも多い寒河江市でも令和 10 年には一校に統合すると打ち出しています。ICT 機器や教員数など教育の質の確保に繋がるのではないかと思います。 ・今後の上山市の小中学校を考えると、やはり統廃合は避けて通れないと思う。少子化は地方自治体だけではどうしようもないので、今から計画的にして欲しいです。 ・今の子ども的人数でどういう学校をつくって行くかも大事だが、魅力あるまち、教育環境をつくり、他のまちから上山に住みたい、上山の学校に通わせたいと思ってもらうことが大事だと思います。 ・上山の出生数がこんなに少ないとは驚いたが、現状を知る良い機会だった。 ・PTA 組織を今後見直して欲しい。出来る人が出来る事を出来る時間にという考えでフリーな組織が良いと思う。

上山あい保育園 (10/29)	7 人	・グローバル化など、これからの新たな環境変化に子ども達が対応できていくかは心配。 ・昔に比べ、未就学時から診断名がつくことが多くなった。そのような子達も元気に通える学校であれば良い。 ・学びの多様化学校創設は良い。不登校の児童等にきめ細やかな教育・指導をしてもらえるとありがたい。 ・新たな学校を市民が利用することは良いと思うが、安全、防犯について対策をお願いする。 ・少子化で、部活動・学習環境が低下するのは困るので、人数増が難しいならば、学校を統合していく必要がある。 ・部活動等で選択肢が減ることを避けるため、学校の統合はありだと思う。合同チームでは常日頃のコミュニケーションが難しく、クラブチームは保護者負担が大きい。 ・市の考えをしっかり示し、学校を統合した際にどのような問題があるかを出し、早急に降り組んでいく必要がある。そうしないと時間は過ぎていくので進めていかなければならない。 ・経験上、複式学級、単一学級に不便はなかったが、上下関係・社会性を学ぶために部活動は必要とを感じるので、学校統合も考えていく必要がある。 ・少人数ならではの良さもあるが、大規模集団に入ったときに適応できるかは人によって異なると思う。	1 件	・職員、先生方も大変な教育環境にあるかと思います。ぜひ子ども達には褒めて育てる教育をお願いします。そしたら子どもも学校での出来事など親にたくさん話してコミュニケーションにも繋がると思います。 ・地域との密な関わりも大切かと思いますが、子ども同士が考え、行動・実行する力を育てる学校づくりが大切だと思います。年齢、性別を超えて学べる環境づくりに期待したいです。 ・子どもが一人っ子できょうだいがいる環境を知らないため、学校生活の中で年上年下、異性に関わってほしいなと思いました。 ・子どもが0才児でまだまだ先の事と思いながらの参加でしたが、具体的な将来の数値を見た時びっくりしたし、不安を感じました。子どものために考える機会を頂きありがとうございました。
--------------------	-----	--	-----	--

(2) 小学校・中学校

緑 教育内容（ソフト・ハード） 黒 学校統合・大集団を望む 赤 学校現状維持・小集団を望む 青 その他の意見

会場	参加者	意見交換会の主な意見	アンケート	アンケートの主な意見
南小学校（9/24）	9 人	・グローバル化、デジタル化の時代を迎え、上山の特色が必要。個人に応じた能力を伸ばす教育環境を整えて欲しい。 ・ウェルビーイングを考えた際、子の見本となる親自身が幸せでないと子どもも幸せになるのは難しい。 ・上山に残ることも、国際社会に飛び立つことも大事で、郷土愛を育み、上山に還元したいと思うような教育が大切 ・教育課程には、ある程度の人数が必要で、部活動だけでなく、小中学校共に選択肢が持てるようにして欲しい。 ・親子では取り巻く環境が大きく変わり、時代に応じた学校の新設・統合は避けられないこと。 ・近い将来のことなのだから一気に小中各 1 校、小中一貫校など小中 1 校で検討を進めるべき。 ・経験上、統合した高畠中学校では、部活動、運動会など集団活動に選択肢がある。人数も多いと摩擦もあるが人生経験と捉えられる。少ない集団より良かったと思う。 ・施設が老朽化している。統合・新設を検討する必要がある。 ・子どもが小さい集団から大きな集団に行くのは大変。将来を考えれば大きい集団にした方が良い。 ・子ども自身が学校・教育についてどのように感じているかアンケートをとってみてはどうか。 ・意見交換会への参加率が低い。人任せが感じられる。市民が集まって語り合う機会を捉えて開催して欲しい。	9 件	・子ども達が集団活動を通して、自立的な考え方や行動ができるよう、時代に合った教育を受けられる環境を整備して欲しい。 ・全員が専門の先生、指導力のある先生からの授業、指導を受けられ、子どものやりたい事を選択できる学校。行事・スポーツにも積極的に取り組んでいる学校が魅力のある学校だと思う。 ・部活動について、指導者・練習場所の確保や、送迎など様々課題あるが、現在のままで選択肢が少ないために、地域移行にしていくならば早急に希望のスポーツや活動ができる環境をつくってあげたい。 ・運動の設備や学習環境が整っていること、地域との人の関わりが充実しており人間性が確立していること、この学校に入って良かったと思えることが沢山あると子どもが感じることが、魅力ある学校だと思う。 ・タブレット学習の機会や、感染症で欠席しないといけない際のオンライン授業をもっと増やして欲しい。 ・山形県や上山市の特色を生かした活動を増やして欲しい。 ・子どもを良く見て個性を大事に楽しく学べる学校が良い。 ・デジタル化、グローバル化について、子どもはすぐに対応できると思うが、親、家族、先生方等の昔とのギャップや指導方法や考え方の違い等の対応が難しいように感じる。 ・一定の児童・生徒数が在籍する学校が理想だと思います。小規模学校は、部活動など選択肢が少ないことや、複式学級などの課題があるため、そこは解消すべきと考えます。 ・生徒数が激減している中で、やりたいことを人数が足りない等の影響で、選択肢が限られてくる現状にあります。今後は、更に少子化ということもあり、環境は悪化を辿る一方です。まずは、人と人との関わりを学ぶ、感受性を豊かに等を考えれば、多くの子どもたちで学ぶ事が大切です。ICT や DX も時には大切ですが、人との関わり方は何より大事。多くの選択肢から選べることや切磋琢磨する必要性を学ぶため、複式学級解消での先生の負担軽減、専門的教科の先生方の確保も視野に入れると、上山全体で小中一貫校や各学校を 1 校にまとめていくことが必要と感じます。

				・10年後の人口、子どもの予測を聞き驚いた。子ども達の活動の選択肢の幅や、老朽化の面も踏まえ市内の学校の統合はしなければならない事だと感じました。 ・一つの学校を作り、そこに集中的に資本を投下することで、より良い教育環境、教育設備の充実につながると思います。ヨークタウンの南側、明新館高校周辺、南小学校のグラウンドなどに小中一貫校があれば便利な気がします。 ・部活動や委員会活動などしっかり選択できるような学校、つまりは一つの学校に相応の子どもがいる環境が必要。中川小や宮川小、宮川中は規模として小さすぎるので、統合した方が良いと思います。 ・少子高齢化が本当に進行しているし、学校老朽化も進んでいると感じた。 ・今日話を保護者、先生、市民の方等沢山の方に聞いて頂く機会があると良いと思います。 ・参加人数が少ないのに驚きました。今後の子ども達のことを考えると、もっと「上山の未来学校づくり」というものに感心を持てるよう当事者意識の醸成や、情報提供方法を考える必要があると感じました。 ・資料にあるように、今後の子ども数の推移をもっと公表していくと、保護者達は危機感を抱き、意見交換会への参加者が増えると感じました。 ・出生数、定住化を促進させる為の施策も必要。第2子からの保育無料化も良いが、給食費・課外活動費の無償化など子育てに係る様々な費用への助成拡大が必要。 ・現状や将来の話が聞けて、素晴らしい企画だと思いましたが、リモートでの参加方法も検討いただきたい。
上山小学校（11/6）	5人	・中学校の部活の人数が少なくて成り立たないのがさみしい。 ・部活動について、人口減少と任意参加、地域移行、教員の働き方改革など、あらゆる問題の解決策がごちゃ混ぜで進んでいる。整理して進めて欲しい。 ・学びの多様化学校は、親や先生以外の方との関わりが大事で、相談できる場所づくりや心のケアを大切にしたい。 ・集団の中で、社会性を身につけないと人間として成長しない。 ・将来の子ども達だけでなく、今いる子ども達の教育環境を良くして欲しい。 ・クラス替えも出来ない人数では、子ども同士で固定化した見方・評価になり、もったいない時期を過ごしてしまう。 ・学校施設の老朽化については、長寿命化ではなく新設の方が良	2件	・魅力のある学校、多くの大人が気軽に関わっていける学校を目指していくことが大切だと感じた。 ・ありのままの自分を出して、目一杯学習と共に上山の自然に触れ、知識を自分のモノ、糧にしていけたら良いと思う ・少人数だが具体的な話し合いができ意義のある時間だった。 ・デジタルが明確化にされており、とても分かりやすかった。

		いと思うが、学校の維持管理費を教えて欲しい。全ての学校を維持管理していくにも相当の金額がかかると思う。意見交換を深めるとして、金額が見えてくると、市民としての意見も変わってくる。 ・上小から北中に進学すると、建物が古くてがっかりする。新設するのは大変だが、古過ぎて子どもがかわいそうだと感じる。 ・学校の建物は、大人でも古い施設は苦しい。上山で育って良かったと思える新しくスッキリした環境で学ぶことが出来れば、故郷に残りたい、戻ってきたいと思えるのではないか。 ・大人が気軽に来られる学校が良い。図書館の共有など、地域で使える学校であれば、大人も学校の事が知り関心が生まれる。 ・上山の少子化状況、将来規模を見れば、学校統合は当然の事。 ・学校は統合し、大きい集団で、切磋琢磨だけではなく人間関係を経験してほしい。プラスの感情だけでなく、つらい、悔しいという経験を子どもの頃に経験しておく必要がある。 ・学校を統合し、規模を大きくすることで、子ども達の学習環境や部活動の選択肢を増やして欲しい。 ・子どもが自由に通える公民館となるよう連携して欲しい。		
中川小学校（10/22）	15 人	・特別支援学級や授業についていけない児童生徒について、学力は難しいとしても人間性を育てる教育をお願いしたい。 ・不登校や教室に入れない子どもへの対策をお願いする。 ・北中学校で、上山小と中川小が一緒になったとき、人数のギャップで、どうしても中川小の子どもが劣勢になってしまうので統合するならば、上山小との事前の合同学習や交流会を計画的に行って欲しい。大集団での周囲との接し方やギャップの軽減を行う活動をお願いする。 ・中川小の人数を考えれば統合するのは仕方がないと思う。 ・どの学年まで中川小で卒業できて、どの学年から統合校となるのかなど統合までのプロセスを大事にして欲しい。 ・中川小だけでなく、今後の子どもの推移を考えれば、市内の中学校も統合することを考えなければならない。 ・少子化による学校統合は分かり切ったことで、統合を計画的に進めていかなければならない。 ・現状を考えれば、絶対に中川小を残して欲しい保護者は少ないと思う。 ・明新館の空き教室に中学校をまとめて入れられないか。 ・統合する場合、最短で何年で、反対意見が出た場合、最長何年になるのか教えて欲しい。 ・学びの多様化学校の規模を考えれば、中川小も小規模のまま残	8 件	・しっかりと学力をつけたうえで、心身共に健康に成長でき、学ぶこと、遊ぶことが楽しく、子どもたちが、仲良く、毎日通いたくなる学校が魅力的な学校だと思います。 ・中学校の部活動の制限は子どもがスポーツで活躍できる機会を失いかねないと考えます。とはいえ職員の負担が多いもの理解できます。部活の代わりになるようなスポーツ活動を作っていただけると助かります。 ・農作業、自然（蔵王、樹氷）に触れる体験活動ができる学校が良いと思います。 ・大規模でも中規模でも小規模でも、各学校間の交流を大切に、生き生きのびのび、本当の意味で生きる力を育むことができる学校。人を知り、歴史を知り、地理を知ること地元愛が育める学校。 教師の確保が困難になってくるのであれば、法律の見直しも訴え、教師が足りない部分は、各学校間でのリモート授業で補うなど情報通信を駆使するなど、先進的な学校づくりをどこよりも先に考え実施していくこと。 なにが魅力的か、子どもの意見も聞いたら良い。 ・上山市は広く、それぞれの土地に歴史、地域の特性もある。学校が統合しても、居住地区の特性や歴史を踏まえた教育も取り入れることが、地元愛を育むことに繋がると思う。

		す考えがあってもよいのではないか。国の学校・学級の人数基準が地方の実情に合っていないと思う。		・中川小学校は児童数の減少が深刻と考えています。持続させるのは難しいと思うで、迅速に上山小学校との合併を検討していただくことを願います。 ・上山市の出生数が 90 人で、今後これが増える見込みはない。また、小中学校の望ましい学級は 2・3 学級以上となっている。それらを踏まえ小・中 1 校で十分だと想像がつく。中川小の保護者としては早々に合併すべきだと感じます。 ・保護者や住民の意見をまとめ、合併に向けて、スケジュールを明確して進めて頂きたい。 ・保護者の意見や住民の意見は大事ですが、行政の意見や方針として『小学校と中学校は 1 校にしたい』や『北部と南部の 2 校にしたい』など具体的な提案し、より良いまちづくりをして貰いたいと感じました。 ・中川小は、これから一クラス、10 人超える事はないので、早いうちに統合するなら、交流会を増やすなり、一緒に授業をするなり、しっかりと土台を作ってあげてほしい。 ・統合なら親としての対応をしていく必要があると思うが、統合先への通学手段は、しっかりして欲しい。子のためとはいえ、毎日送迎が必要になるのは困る親御さんも必ずいます。 ・親御さんも納得いく方法で上山市は動いて欲しいと願います。人口が減る事はあっても急激に増える事はないと思う。 ・中川小は、生徒が少ないことに伴い、先生も少ないので、先生の替えがきかなく、責任が大きいと思う。先生の能力も大きく求められる。万が一、先生・生徒と折り合いが合わない時、クラス替えも出来ないので厳しい。少人数のメリットよりも、デメリット・悪い事の方が多くつらい。 ・少子化のために学校を統合する必要があるのは理解できるが、時代の変化に適応した学校づくりをうたうのであれば、法律や規定の見直しも積極的に訴え、児童数に対する教師数の見直し、ネットワークを活用したリモート授業体系作りなど、児童数が減少してもやり方次第でなんとでもできるのだから、幅広く考える必要がある。規定や法律の壁などと、あらゆることに言い訳せずに、本当に子どもの将来、未来を見通した施策を考えてほしい。また、予算の関係で施設維持が困難なのは承知しているが、予算削減を学校統合で図ろうとする前にもっと削減するところがある。施設老朽化の観点では、中川小学校はまだ築 30 数年、統合してスクールバスを活用するなら、拠点の中川にという思い切りもあり。また、閉校になるとしても、施設はしっかり活用すべ
--	--	---	--	--

				き。市は、市中心地の活性化だけに重きを置いているが、中川トレーニングセンターもなくなるし、何もかもなくすだけではなく、地域と隣り合った学校、教育環境づくりを目指すなら、しっかり活用してほしい。人口減少対策、予算対策、あらゆることを総合的に考えなければ、問題は解決しない。市役所の各部所で業務が分かれているのはわかるが、単体で解決するものではないので、本気で連携してほしい。 今回、意見を集約しただけで、「学校統合については住民に意見を求めて説明済み」などと、雑な処理はせず、しっかりとフィードバックを求める。過去の統合実施後の、地区住民や児童らの意見集約、実施結果集約などはしていないようだが、「統合したら終わり」という雑な考えはやめてほしい。 ・現在でもとても魅力ある学校だと思います。 ・上山の少子化が想像以上に深刻だと感じた。 ・小学校や中学校を 2 校以上設定するのであれば、学校を選択式にして、児童に合う学校を選ばせても良いと思います。
宮川小学校（10/31）	4 人	・子どもの数が減ってもグローバル化、多様性の面で楽しい学校になって欲しい。 ・過疎、高齢化が進むのは間違いない。学校と地域との協創をどのように進めるか考えていかなければならない。 ・新学校建設には、相当のコストがかかると思うが、既に宮川小学区はスクールバス通学なので早く統合した方が良い。 ・たくさんの人との関わりが子どもの成長に繋がり、部活動等の選択肢の広がりや、高校になって大きな集団に入ることへの不安などを考えると早く統合した方がありがたい。 ・宮川中だけでなく、南中、北中ですら部活動が難しい状況なので、教育委員会、検討委員会で将来予想に基づいた計画案をしっかりと示してほしい。	1 件	・誰も取り残さない。置いていかれない学校が魅力ある学校だと思います。 ・特別支援学級等、専門の職員を増やして欲しい。 ・小学校・中学校ともに早く統合して欲しい。
南中学校（10/10）	4 人	・人口が減少しても、学校と地域との繋がりを創ることが大切。各地域の子ども会も活動継続は困難になる。 ・学校が地域文化を広める中枢・拠点となり、地域とのつながりを大事にするのもまた上山の特色といえる。 ・令和の日本型教育、豊かな人間形成は当然の事であり。早い段階から親が教育の重要性について考える機会が大切で、コミュニティスクールの充実に期待する。 ・他校でも統合を経験したが、将来的な子どもの人数が見込める時点で、早急に小・中学校各 1 校で検討を進めるべき。	3 件	・子育て一番の市で、地域とともにある学校が素晴らしい。 ・学校に、様々な地域の人が集まる公共施設を併設し、機能を持たせ運営していくことが、すごく重要なことと思います。 ・小学校施設と地域公共機関の融合、中学校は一市一校しかありません。行政区割りの見直しも必要かと思います。 ・市内小学校 2 校、中学校 1 校から至急始めて、近い内に小中学校一貫校が良いのではと考えます。また、地域の公民館活動、子ども会活動を市全体で参加できるようにして行けたらと思います。

		・学校は1つにまとめた方が活動の選択肢が広がる。 ・魅力ある学校にまとめた方が、人は集まってくるし、学校自体の維持管理経費も少なくて済む。 ・廃校跡地も若者を集めるため宅地等に活用すると良い。 ・市全体・まち全体を1つの地域、オール上山で、1つの学校にする時代、現在の各地域、各学校で頑張るのは限界がきている。 ・中学校は、将来的に全校で3百人程度であれば、一つに統合すべき。各校を存続させては生徒が少なすぎる。 ・統合する学校に、地域の人々が自然と集まる地域拠点施設の併設を考えて欲しい。(中央公民館・コミュニティセンター、シルバー人材センター、図書館 等) 児童生徒が放課後に、地域の人と触れ合え利用できる安全安心な居場所を学校に併設することも考えて欲しい。 ・学校建設に併せて、近年の自然災害を想定した防災拠点施設の設置を考えて欲しい。		・統合の話は、多少遅きに失した感はありませんでした。出生数の減少は、数年前から分かっていたはずです。今後速やかに小中学校の統合に向けた準備を加速いただきたい。 ・少子化の進行が資料から分かり、将来的に統合する学校がでてくると感じた。 ・上山で子育てをしたい、と思う施策を次々と打ち出して実行して行くことが、肝要と考えます。 ・参加者が少ない。つまり、関心が薄いのか、これからの上山市に対するあきらめがあります。「子育てするなら上山」をコンセプトにしなければ、人口減少への対応が間に合わないと感じます。喫緊の課題だと思うので、時間を待たずに対策を実行に移すことが大切かと思いました。 ・人数が少なくなるからこそ、担任と生徒とのより良い関係性が築けると思う。
北中学校 (10/24)	6人	・不登校が多く、その子達に通える楽しい学校を創って欲しい。 ・不登校の増加、ICT化、小学校では通学班が無くなるなどコロナで環境が変わった。保護者は地域との繋がりよりも家庭の事で手一杯の状況。縦横の繋がりが無くなってきている中でも昔と今の教育を振り返り、大切な物を残す教育をして欲しい。 ・子どもとの関わりでは、ICTの活用で全て解決できるわけではなく、ケースバイケースの判断が必要。 ・人口増加時に学校を増やした経緯があるなら、人口減少時は学校を減らす、統合するのが自然のこと。 ・子どもの人数が推計で分かるならば、市が統廃合計画を早く出して無駄なく進めるべき。廃校も有効活用して欲しい。 ・ICTがいくら普及しても、学校を一つにまとめることで、たくさんの人との直接の関わりを創ることが大事。 ・統合にあたり、スクールバスでの通学手段の検討や、中川小学校が複式学級なので、北中学区内の事前交流を進めて欲しい。 ・上山の子どもの数であれば、学校は一つで良く、地域がオール上山になり協力してくれれば、上山全部を知ることが出来る。 ・学校を統合することで部活もまとめて欲しい。	1件	・障がいの有無、不登校など関係なく子ども達みんなが笑顔で登校できる学校が魅力ある学校だと思います。 ・子供達の事を考えていただき、ありがとうございます。 ・参加人数が少なすぎて驚きました。
宮川中学校 (10/23)	6人	・新たな学校を考える際には施設面だけでなく、不登校など様々な児童生徒に対応した教育に柔軟に対応していく必要がある。 ・衝撃的に子どもが減少している。学校も変わらざるを得ない。 ・他市町村の例、子ども人数の推計から統合しかないと思う。 ・10年後の児童数では統合するしかない。後になって統合とい	2件	・自分の学校が好きと言える環境。勉強以外でも色々と経験ができる。そして、集団生活の良いところは残しつつ、個性が伸ばせる学校が魅力ある学校だと思います。 ・学校を統合するのであれば、色々と問題はありますが、少しでも早く行って欲しい。

		っては遅い。 ・生産年齢人口（働き手）も減少するので、市の予算・財源も考えて今後の方向性を考えなければならない。 ・意見を聞いても、子ども・保護者ともに小規模校の状況しか分からず、今の内容で良いと思ってしまう傾向がある。 ・市が統合のパターン、メリット・デメリット、通学方法等を示して欲しい。 ・宮川中学校が存続しながら、他校と合同学習などで専門教科の授業を受けることはできないだろうか。		・10 年ごと政策を見直すほどのペースで人口が減っているので、今、正しいこともすぐそうでなくなる時代だと感じています。変更には、必ず賛否両論があるので大変かと思いますが、ある程度の期限を設定して進めていただければと思います。今後、取る選択肢は限られているので、提示・比較までして良いと思います。 （例）1 小中一貫校、2 義務教育学校、3 統合 ・小規模になる上山市だからこそ、大規模校にできないフットワークの軽さがあると感じます。体験活動が重視されれば、子どもたちが魅力と感じることに繋がっていくと思います。個人的には、小中一貫校のような他年齢層との関わりは、上山の子どもたちの良さを引き出していくと思います。 ・子どもの数が減っていくのは理解していましたが、数字で見ると学校もですが、市としても厳しい現実だとわかりました。また、参加者が少ないことからこの問題に対して、他の保護者はどうしようもないと諦めている感じがした。
--	--	---	--	---

(3) 地区会

緑 教育内容（ソフト・ハード） 黒 学校統合・大集団を望む 赤 学校現状維持・小集団を望む 青 その他の意見

会場	参加者	意見交換会の主な意見	アンケート	アンケートの主な意見
本庁南部（11/17）	9 人	・ICT などが進化して便利になっても、社会の基本は、人間が創っていくものだと思う。子どもたちの意識づくりをどうするか。楽だけではなく大変なことを経験する必要がある。 ・市全体・地域で子どもを育てる取組が必要。早寝早起きやあいさつ運動など簡単なことから良い。 ・郷土愛の育成は、小学生の頃から育てていくのが大事。 ・車で送迎する保護者が多いと感じている。子どもにはぜひ歩いて登校してほしいと思う。 ・全ての学校が統廃合になるだろうと思った。学校と公共施設が一緒になる。併設されるのは良いと思った。 ・フードバンクに並ぶ方もたくさんいて、大変な家庭が増えたと思う。 ・市の各事業（公民館、放課後子ども教室、放課後児童クラブ等）について、保護者・子どもが分かりやすいように周知して欲しい。担当課ごとの縦割り感があり、わかりづらい所がある。	3 件	・近年、三世代同居が減少し夫婦共働きが増えている中、子供とのコミュニケーション不足が指摘されています。本来、両親や祖父母また地域が担ってきたことが果たせなくなっていると感じます。将来益々この現象が加速されると予測されます。このような状況下で将来の学校に求められる課題は今以上に多くなってくるものと思われます。そのような中で子供達にとって一番大切なことは「生きる力」を身につけさせることではないでしょうか？勉強を教えることも大事ですが、それ以前に将来社会に出て生き抜く力、自立する力の大切さを教えることだと思います。 ・子どもが目標を持てる学校が魅力のある学校だと思う。・今後生徒数が減少することは間違いない状況下で統廃合をどうするか検討することが課題と思います。
本庁中部（11/7）	10 人	・地域のお年寄りと小学生1年生の交流をしている。今後、地域の人達も学校に行くなど、地域との交流を深めていくような活動をしていってほしい。それが、ふるさとを大事にする、残る人を育てるなど郷土愛を育むと思う。 ・きらり学園がうまくいくように願っている。きらり学園に通う子には、「学力」よりも「知恵」が大事だと思う。だから特に教員の人間性が大切になってくると思う。児童生徒数が少ないとしてもその子どもたちをいかに大事にしていくかが重要。先生だけではなく地域で大事にしていければと思う。 ・中学校に教科毎、専門の先生がいるのがいい。小学校でも上小、南小の大規模校には専門の先生がいる。小さい学校には配置できていない。 ・今後の学校教育が成り立つようにするには、どうしたらよいか。財政も大変であり、学校の統廃合も選択肢だと思う。 ・分校など僻地学校に魅力を感じる。少子化は大きな問題か。 ・上山小学校建設時を踏まえ、地域の人たちの声は、市の案が決まってからではなく、その前段階で聞いてほしいと思う。 ・教師の配置基準について、地方の実情に併せ改善することはできないか。市独自で教師をふやせないか。 ・地域での学校の役割は防災拠点がメインだが、能登地震の際	6 件	・郷土愛教育の充実を望みます。地域の大人とのふれ合いの場・機会を提供してもらいたい。 ・地域愛が学べる学校が魅力のある学校だと思う。 ・大人になるための人間形成の場として、地域全体で関わり児童生徒がのびのびと学べる事が大切だと思う。 ・学校は失敗も含め、様々な経験ができる空間、安心できる場が良いと思う。 ・自ら行きたくなる学校づくりが大切だと思う。 ・活発な意見が出された有意義な会でしたが、参加者が思ったほど多くないのが残念です。

		は、学校に避難した方が長期に避難生活を送る一方で、通常の授業で使用したい教室・体育館等が使えず、学校運営や授業が成り立たないことがあったようだ。それを考えると学校とは別の避難所が必要だと思う。		
本庁北部（11/21）	9 人	・上山教育の日で中学生の英語を聞いた。すごいと思った。英語教育に力を入れているということなので、どんどん進めてほしい。短歌も素晴らしい。地域特有の教育を大事にしてほしい。 ・グローバル化・英語について、日常の英会話、実践的な英語教育を行って欲しい。 ・施設の老朽化について、洋式トイレ、冷暖房など学校間での格差、公平、不公平はあるだろうか。あるならばそのハンディを抱えたまま小中学校生活を過ごすのは大変だと思う。 ・子どもたちの環境、不登校などにも対応した学校を開校することなど、様々考えているようだが、大勢の中でもまれる。切磋琢磨できる環境が必要だと思う。 ・小中学校共に 1 校ずつ。上山だけの問題ではないので周りの自治体と協力することもあっていいのではないかな。山元地区のようなケースもあっていい。金瓶は路線バスが通っているため通えているが、目の前には山形市の学校がある。 ・若い人に魅力ある市にするため学校を統合して環境を充実させる必要がある。 ・財政的にも考え、統合を無駄のないように考えて欲しい。 ・上山のみはらし地区の子どもが、山形市の小中学校に通っている。上山市内の学校に通いたいという保護者がいるので、もう一度住民から意見を聴いてほしい。	3 件	・父兄保護者と学校との不断のコミュニケーションが大切です。親は仕事で子供を見てやれない、先生は多忙が常態化している、では良いはずはありません。（実態は分かりませんが。） ・大勢の仲間と共に学べる学校が魅力ある学校だと思う。 ・将来の夢を持たせ、実現できる環境を創ってもらいたい。 ・テストの点数だけが全てではない。公平な環境を願う。 ・子どもを褒めて、個性を伸ばして欲しい。また、悪い事は悪いと指導して欲しい。 ・自分を理解してくれる先生がいる。抱える悩みや不安の相談にのってくれる。親に言えない悩みもあるようです。勉強だけでなく、困っていること、悲しいこと、うれしいことなど話をよく聞いてくれる。やはり先生とのコミュニケーションが大切かと思っています。 ・小・中学校ともに上山市に 1 校ずつで良い。 ・経験上、学校の規模は人格形成、教育レベルにあまり関係はありません。むしろ小規模校のほうが師弟間の距離が近く、交友にも恵まれました。
西郷地区（11/12）	6 人	・特徴的で、自由な授業を行い、子どもが楽しくなる学校づくりを対策としてやってほしい。 ・西一小のきらり学園はとても大切。児童生徒の抱える問題も多様で複雑な時代に、子ども全員が一律に同じ環境で学ぶことには無理がある。 ・きらり学園のように個別に対応した環境を作ることが大切で、その子に応じた教育環境を整えていくことが大事だと思う。 ・今いる子ども達を大切に教育をお願いしたい。 ・廃校を恐れずに、学校を一つに統合して充実した学校教育をすることがとても大切だと考える。 ・子どもが少なくなれば学校は一つになると思う。あらゆる面での効率も良くなると思う。ただし、2 校くらいは残し選択などできるようになると良いと思う。	1 件	・市全体でゆとりのある生活の構築が、魅力のある学校には必要だと思います。 ・参加人数が少なくて残念でした。

本庄地区（11/20）	7 人	・地域との共生について、小学校で毎年茅葺体験をしている。このような体験活動が継続できるよう、大事にして欲しい。 ・部活動が任意制とのことだが、放課後の過ごし方が心配だ。 ・財政面が課題だと思うし、少子化・学校統廃合は日本全体が同じ状況だと思う。結論は見えていて学校統合しかないと思う。 ・学校統廃合について、全員が満場一致の賛成はない。現実を見る限り、部活動もやりたいことができない。 ・前回統合に反対した大人の都合・結果で子ども達に影響が出ている。統合することに反対する人も当然いると思う。ただ、子どもの視点で考えれば統合しなければならない。学校が地域になればならないというのも大人の都合。 ・市全体で中学1校、小学校1または2校になると思う。統合場所はまちなかだと思うが、郡部の人あまり損をしないように配慮してほしい。 ・数字、根拠があるならば、市で統廃合の方針を示して欲しい。 ・市でやれる、やれない事を明示して、学校統合をリードして欲しい。 ・宮川小では、小規模で先生が目が行き届いている。子どもが楽しそう。小学校の人数は小規模もいいと思う。ただし、中学校は大きいほうが部活動などもあり1つで良いと思う。	2 件	・魅力ある学校には多様性が求められると思います。 ・今でも、上山や地域についての学習が素晴らしいと思うので、これからも地元に着愛をもてるような体験活動や学習を深めてほしいです。同時に、世界はもっと広くて、いろんな国、いろんな人がいるということを教える教育もたくさんして行ってほしいです。 ・子どもの数も減っていつてしまうけど、少ない人数だからこそできる、子どもたち一人ひとりに寄り添った学校になっていくといいなと思います。少ない人数になっていくこともポジティブに考えていけたらいいなと思います。 ・これからの教育（教室や授業スタイル）のイメージなど知れてよかったです。参加者が少なかったので、学校の授業参観のあとにするなど、難しいのかもしれませんが、人が集まるタイミングでひらかれていたら、もっと子育て世代も参加できたのかなと思いました。
東地区（11/5）	12 人	・現在の出生数を考えると、郷土愛を育む、地域に残るという教育をお願いしたい。 ・複式学級の評価は、担任の能力次第。担任が十分に対応できない場合、子ども・担任双方にとって教育の質を確保できなくなり、かわいそうな状況に陥る。 ・10 年前の宮川小創設時を上回る速度で少子化が進んでいる。複式学級が常態化した学校で、子育て・教育をしたいと思う保護者は少なく、早急に対策をしないといけない。 ・分散した学校をそのまま放置したら、さらに少子化が進行して消滅可能性都市により早く近づくことになる。 ・10 年前の宮川小中一貫校が実現しなかった時も、地域で意見が分れたことを市が認めたため。地域の意見も大事だが、市が主導して、現在の小中学校の統合案を示して欲しい。 ・小・中学校が、それぞれ1つに統合しても全国的に見れば小規模校。統合してきめ細やかな教育・対応をお願いしたい。 ・人口減少や老朽化に伴う学校統廃合は、中山間地では避けては通れない。宮川小・中学校は近い将来に統合だと思う。 ・老朽化した学校を全て直すのも現実的ではない。市の学校統合案を早めに市民に、特に保護者に周知して欲しい。	1 件	・小中学校の統合を早急に進めないといけないと思います。子育て世代の減少は、これから加速度的に進むと思います。今回の予想データを上回るスピードで少子化が進んでいくのではないのでしょうか。 ・少子高齢化の急激な進行は、学校だけの問題ではなく、市全体の問題だと感じました。

		・宮川小・中学校は、大きな学校に統合される側。イジメや不登校が心配なので統合する学校との事前交流など、事前準備や事後のケアをしっかりとしてほしい。 ・小規模校では、経験上、1 学年 10 人未満で、男性 1 名、女性 1 名、それ以外は異性という男女比率・バランスの問題もある。常日頃の対応や学校行事で難しく転校を考えたこともあった。 ・クラス替えも出来ない児童生徒数で、人間関係がこじれたり、イジメが生じたりしたら苦しい 9 年間で過ごさなければならない。転校も考える。部活動も選べない。活動の選択肢もない。 ・大きな学校では選択肢があり、小さな学校では選択肢がないならば、自分の子は大きな学校に入れてあげたいのが多くの保護者の考えであり、現状では限界が来ていると思う。 ・子どもや先生方の意見を聞くことも大事かもしれないが、子どもの意見は、保護者が責任を持って、子どもとじっくり話したうえで意見を出せば良い。過去の統合の経緯からも、今の保護者や、これから小中学校の保護者となる方の意見を大事にして進めて欲しい。 ・オンラインを活用して 1 学年 10 人未満でも運営できる学校づくりを考えて欲しい。 ・河川・山際などの立地上、学校を安心・安全な防災拠点施設としてどうしていくかを考えて欲しい。休校となった学校を緊急時に避難所として運営するのは難しい。避難所は常日頃、施設として管理運営していることが大事である。 ・学校だけでなく今後は地区会の運営が難しく消滅する地区会が出てくると思う。そこについても市で対応して欲しい。		
宮生地区（11/14）	8 人	・市民が活用できる学校は、学校に近い人は利用しやすくなるが、遠い人は利用しにくくなると思う。対策を考えて欲しい。 ・大規模な学校統合しかないと思う。学区の再編成も必要。 ・小規模校のメリットというがそれどころではない。デメリットの方が大きい。 ・学校はある程度の児童生徒数が必要で、社会に出るためのリハール・経験を積む場でもある。学校は統合した方があらゆる課題が解決すると思う。 ・基本は学校の統合が必要だと思うが、地域との関りは統合したとしたらどうすればいいのかなと思う。 ・部活動で好きな事に取り組めないのはかわいそう。小学校も将来は 1 つにしなければならないのではないかな。 ・統合した場合は、施設面をぜひ良いものにしてほしい。通学面が心配なので対策をして欲しい。	5 件	・学校は、安心して勉強できる場であってほしいです。 ・小学校または地域でも子どもを育てる仕組みづくりを行いたい。 ・様々な考え・意見があるが、児童・生徒数を考えれば、学校の統廃合は待ったなしだと思う。 ・統合し小・中一貫校になって欲しい。 ・小学校は現状のままで、中学校を 1 校に統合して欲しい。 ・情報と進行を示しながら話し合いの場をもっと持っていたきたい。

		・統合前の事前交流が必要。 ・市の財政面を踏まえて、今後の学校の事を考えて欲しい。 財政面から、全ての学校を現状維持するのは難しいと思う。 ・一刻も早く、一気に小・中学校を1つに統合すべき。今回の議論が終了し、中学校のみ統合しても5・6年先には、小学校も統合することが目に見えている。オール上山で一つにまとめ、統合の議論よりも、子どもたちの教育・学力・育ちのソフトの内容など本当に大切な事に、いかに時間とお金をかけるか、そこを議論していくべきだと思う。 ・アンケートや説明会で意見を聞く機会があると思うが、過去の統合の経緯からも、保護者の意見を大事に進めて欲しい。子どもは、今の環境が良いとしか思わないし、先生方は異動もある。子どもの将来に責任を持つ保護者の考えを尊重して欲しい。 ・統合前の宮生小出身で小規模校の経験、複式学級の経験は良かったと思っている。統合して児童生徒数が増えることだけが良いことではないと思う。しかし、中学校で部活動が選べなかったのも事実。小学校と中学校で段階があっても良いのではないか（小学校複数、中学1校）。 ・地域で子どもを育てることは大切。小学校は地域に残してもらいたいと思う。複式も悪いものではないと思う。ただし、中学校の現状では統合は仕方ないと思う。 ・自分が子どもの頃の経験では、急に統合することが決まり、気持ちがいかなかった。探究・学活の時間などで子どもの意見を聞いて欲しい。		
中川地区（11/27）	11人	・子どもの数、同級生が少ないと、競争心がなくなる。切磋琢磨できなくなることは小規模校のデメリットの一つだと思う。 ・北中学校に進学、大人数になったときにその環境に慣れる、馴染めることができるかが心配。全学年・保護者を含めた統合先の学校との事前交流が必要で、大切になってくる。 ・小・中学校に分かれると通学人数もさらに少なくなるので安全面が心配。スクールバスを検討して欲しい。 ・10～20年後、小・中学校それぞれ1～2つになると思う。その際、現在のスクールバス体系では難しい。国の基準と地方の実情、特に現実の子どもたちの環境を見て考えてほしい。 小規模校だけではなく、大規模校でも通学の心配はある。山間地域では、野生動物（熊、いのしし、猿）もいる。スクールバスの利用の可否は、単に距離だけでは判断しないほしい。 ・保護者の意見を考えれば早く統合すべき。いつ、どのように統合するか、通学手段を含め早く検討して地区に示して欲しい。	3件	・少子化は避けられないため、これからの子ども達にベストな形で教育を変えてゆくのだと感じた。 ・開放された学びで豊かな人間性を育む学校が、魅力ある学校だと思う。 ・子どもが行きたくなる学校であってほしい。 ・統合は早く、準備は素早く行って欲しい。 ・意見交換会に、保護者世代がいれば良かったと思う。

		・統合した場合、現校舎の利活用も地区で検討する必要がある。 ・小規模校に大賛成。そのような考えの人もいる。ただ、1 学年 2、3 学級とすれば、小・中学校 1 つずつ。そう考えたときにどうすれば通学可能になるか市で見据えて考えてほしい。 ・防災面で、安全な場所に学校を防災拠点として考えて欲しい。		
中山地区（11/13）	5 人	・通学環境について、中山地区の中学生は電車通学だが、小学生と同じようにスクールバスに乗れるようにして欲しい。 ・コスト面を考えても市でハコモノ（学校）を一つにして、部活動も一体的にしていく等の発想の転換が必要。 ・部活動が組めないのであれば、市で一つに統合する等していかないとコストがかかりすぎる。 ・今しなければいけない学校統廃合の議論が遅い。市としてのビジョンを示して欲しい。 ・将来的には、小中学校は統合の方向だと思う。 ・今後のスクールバスの運行について、児童生徒と一緒に地域住民も乗れるように考えて欲しい。	0 件	
山元地区（11/19）	5 人	・10 年後ではなく、もっと先を見ていかなければならない。統合しかないと思う。中学校 1 つ、小学校も 1 つが 10 年以上先を見たら妥当で当然そうなるべきもの。 ・安全を考えると統合場所が難しいが、統合しても車社会なのでスクールバス通学は可能ではないか。 ・小手先だけでなく、15～20 年先を考えて欲しい。 ・地域に学校がなくなるのはさみしいと思うが、当事者（保護者）にゆだねていく必要がある。 ・当時の山元小中学校では、複式の少人数指導は手をかけて指導することができた。とても良かった。ただ、それは当時だからできた事。10 年以上先を見ないといけないし、現在は先生のなり手がいない。先生自体が不足していることを考えないといけない。 ・当然 1 対 1 なら力をつくけど、それは先生を確保できた当時の事であって、現状を考えれば統合するしかない。 ・不登校は学校で解決できればいいのだろうけれど、きりり学園などの対応も出てきたことは社会の変化を感じる。 ・山元地区のように山形市と広域で連携協力することも考えるべき。 ・廃校して 10 年以上経つが、改めて教育・学校のことを聞かれても実際には自分事ではなくなっていると思う。参加人数からしてもそうだと思う。	3 件	・令和 5 年の出生数が、90 人と聞いて、10 年後などではなく、もっと先を見据えた学校の統合を早急に考えていく必要があるのではないかと思います。 ・意見交換会は大変良いと思いましたが、時間が足りなかったと思いました。